



健康目線で地域をご紹介
楽しく歩いて健康づくり

健康と観光

九州まち歩き



柳川市は、筑後地方の主要都市の一つで、福岡市中心部からは西鉄天神大牟田線で約45分の距離にあります。
市内を掘割が縦横に流れることから水の都と呼ばれ、筑後地方南西部における商業の中心地です。

福岡県
柳川市
ウォーキング
マップ

1 川下り 松月乗船場 柳川観光開発株式会社

柳川市三橋町高畑329 ☎0944-72-6177

柳川の川下りは、船頭さんのさす棹に任せて「掘割」をどんこ船で巡ります。松月乗船場を始点として、城内の内堀と呼ばれる掘割を左右に折れながら終点の沖端まで下っていく、約4.5km・所要時間70分のコースです。松月乗船場は、詩集「思ひ出」にもうたわれた北原白秋ゆかりの場所でもあります。



① 柳川観光開発(株)「松月乗船場」

② (株)有明漬本舗高橋商店 柳川店
200m(3分)

西鉄柳川駅

① 柳川観光開発(株)
「松月乗船場」
500m(7分)

西鉄柳川駅

西鉄天神大牟田線

⑧ 柳川古文書館
西鉄柳川駅
850m(11分)



8 柳川古文書館

1985年10月に、九州歴史資料館の分館の1つとして開館しました。国指定重要文化財「大友家文書」「鷹尾神社大宮司家文書」「立花家文書」をはじめ、筑後地方にある古文書・絵画・絵図を公開しています。

詳細の
MAPは
こちらから



鰻料理、掘割を使った川下り、旧藩主立花家の別邸「御花」など福岡県を代表する観光名所が多く存在している地域です。



7 柳川市民文化会館 水都やながわ

柳川市上宮永町43-1 ☎0944-73-7777

「水上に浮かぶ柳川の舞台」をコンセプトに設計され、昨年オープン。掘割から遊歩道、広場、ロビー、ホールと連続して繋がる、水郷柳川ならではの空間を活かした演出が施されています。



3 元祖本吉屋

柳川市旭町69 ☎0944-72-6155

創業1681年(天和元年)の老舗。柳川名物「うなぎのせいろ蒸し」は初代店主・本吉七郎兵衛によって考案されました。蒸すことで得られるふんわりとした食感と、約300年継承されてきた秘伝のタレが絶品です。



4 あめんぼセンター水の資料館

水郷柳川と掘割の深いつながりを学ぶことができます。館内には、市街地のジオラマや、掘割の成り立ちや水辺の生き物の生態が分かるパネル展示などがあります。また、豊富な蔵書を有し、図書館としても充実しています。

5 北原白秋生家・記念館

「雨ふり」「待ちぼうけ」など有名な作品を数多く残した北原白秋は、柳川の造り酒屋に生まれました。北原家の旧跡地に建てられた記念館は、柳川独特の「なまこ壁」の土蔵造りとなっており、館内では白秋の詩業や、柳川の民俗資料が紹介されています。



2 有明漬本舗 高橋商店 柳川店

柳川市三橋町藤吉525 ☎0120-416-221

有明海の海の幸や肥沃な地の幸を酒粕に漬けた粕漬「有明漬」が有名。宮崎県産ゆずを使用した液体ゆずこしょう「ゆずすこ」も好評です。また、店内では、柳川の伝統さげもんをイメージした包みまり作りの体験もできます。



6 柳川藩主立花邸 御花

柳川市新外町1 ☎0944-73-2189

江戸時代に柳川藩主立花家の別邸が設けられたことから始まり、現在は料亭旅館の他、見学施設として公開されています。敷地には、優美な庭園・松濤園や明治43年に迎賓館として建てられた西洋館、400年にわたって受け継がれてきた国宝や重要文化財を含む収蔵品を保管・展示している立花家史料館など、見どころが満載です。

